

発災時からの各フェーズにおける保健活動

別表 2

		フェーズ0 発災から12時間 発災直後	フェーズ1 12～72時間 超急性期	フェーズ2 72時間～1週間 急性期	フェーズ3 1週間～1か月 亜急性期・復旧対策期	フェーズ4 1か月～ 慢性期・復興支援期	【参考】フェーズ5 復興支援期 復興公営住宅等への移行・新たなまちづくり
		※各フェーズで対応ができなかった事項については引き続き、次フェーズで実施する。					
69	保健活動班（本課）における保健活動	1 被災状況の収集（各保健センター管内の被災状況、避難所・救護所開設状況、等）と各保健センターへの伝達および調整 2 当面の対応方針の決定 3 被災地域における保健活動に携わる職員の配置状況と不足人員の確認。 4 保健師等応援派遣要請の検討 5 保健活動に必要な物品の確保調整	1～3、5については継続 4 山口県と保健師等応援派遣の調整	1 広域、総合的な災害に関する情報収集及び各保健センター等への提供 2 復旧・復興関係部局を含む関係課との情報交換、連携強化 3 地域への保健・福祉活動への支援 4 応援派遣保健師等の派遣計画の検討・見直し 5 通常業務の調整	1～4については継続 5 通常業務の再開に向けての調整	1 広域的、総合的な災害に関する情報収集及び各保健センター等への提供 2 生活再建に重点を置いた活動支援計画の立案 3 地域の保健・福祉活動への支援 被災地域における保健活動のとりまとめと検証 4 保健活動のあり方に関する研修会と会議の開催	1 地域の保健活動への支援 2 保健活動のあり方に関する研修会及び会議の開催
	おける保健センター活動	1 保健センター来所者・避難者への安全確保と救急対応 2 情報収集及び保健活動の方針決定、初動体制の確立 3 避難所及び救護所の安全確保と救急対応 4 避難所以外の施設等への避難者や、車中泊、テント泊等の野外等への避難者の把握 5 担当ケースや要支援者等の状況確認	1 情報収集と災害保健活動の方針決定 2 保健センターの活動状況の把握 3 災害の規模に応じた避難所の人員配置調整 4 応援保健師等の受け入れ準備 5 避難所以外の施設等への避難者や、車中泊、テント泊等の避難者の把握 6 担当ケースや要支援者等の健康管理 7 こころのケアチームとの連携 8 通常業務の調整（当面の対応方針の決定）	1 情報収集 2 避難所における課題の集約、保健活動の見直し及び調整の実施 3 活動計画の策定と実施・評価、経過に応じた見直し 4 保健医療ボランティアの調整及び医療支援チーム撤退に向けての調整 5 支援者の健康管理 6 こころのケアチームとの連携 7 地域の状況把握 8 通常業務の調整	1、3～7については継続 2 避難所や仮設住宅における課題の集約、保健活動の見直し及び調整の実施 8 通常業務再開に向けての調整（通常業務の中での被災者健康支援を含む）	1 情報収集 2 活動計画の策定と実施・評価、経過に応じた見直し及び通常業務との連動 3 応援保健師等の調整及び終了時期の検討 4 支援者の健康管理 5 こころのケアチームとの連携 6 保健活動のまとめと評価 7 通常業務の再開	1 仮設住宅から再び移動することに伴う新たな健康問題への支援 2 復興公営住宅へのコミュニティ支援 3 被災者の健康支援の継続 4 被災者及び支援者のこころのケア 5 被災者の生活機能低下予防及び孤立化予防を踏まえた交流機会及び役割創出
	救命・救護	1 医療救護所の開設準備 2 医療機関の診療状況の把握	1 医療救護所の開設準備及び活動 2 要医療者への支援 3 医療機関の診療状況把握	1 医療救護所の運営 2 要医療者への継続支援	1 医療救護所から地域の医療機関への円滑な移行 2 要医療者への継続支援	1 通常の医療体制	1 通常の医療体制
	避難所・仮設住宅	1 要支援者等の状況把握 2 避難者の健康管理及び処遇調整 3 衛生状況、環境全般の把握、衛生管理、環境調整への支援 4 備蓄食料・水の充足状況の把握 5 生活用品の確保 6 避難所運営責任者と連携し、避難者同士のプライバシーの確保 7 避難所設置運営担当部署と連携し、マスコミ取材への対応	1 要支援者等の状況把握 2 避難者の健康管理及び処遇調整 3 衛生状況、環境全般の把握、衛生管理、環境調整への支援 4 備蓄食料・水の充足状況の把握 5 こころのケア対策 6 生活用品の確保状況の確認 7 避難者同士のプライバシーの確保と防犯体制の整備への支援 8 マスコミ取材への対応 9 保健・医療・福祉の情報提供	1 避難者の健康管理及び処遇調整 2 各種巡回サービスとの連携・協働 3 衛生状況、環境全般の把握、衛生管理、環境調整への支援 4 避難所の食事状況の把握 5 こころのケア対策 6 生活用品の確保状況の確認 7 避難者同士のプライバシーの確保・防犯体制の整備への支援 8 マスコミ取材への対応 9 保健・医療・福祉の情報提供 10 健康教育の実施	1～10については継続 11 地域へ戻る不安等に対応した健康相談、健康づくり事業等の実施 12 仮設住宅入居後の生活を見据えた健康支援	1 健康状態の把握 2 健康支援及び安否確認 3 生活用品の確保 4 閉じこもり・孤立化予防 5 こころのケア対策の実施 6 入居者同士の交流支援 7 仮設住宅から自宅へ移る人への支援	1 健康状態の把握 2 こころのケア対策の実施 3 とじこもり等孤立化の防止 4 復興公営住宅に入居するにあたってのコミュニティ受け入れ準備 5 新たな地域コミュニティづくりのための支援
	自宅滞在者	1 保健・福祉・介護保険等担当部署との連携による、災害時要支援者の避難状況の確認	2 健康相談の実施（窓口・電話・訪問等） 3 こころのケア対策の検討 4 保健・医療・福祉の情報提供 5 健康状況把握のための検討及び準備	1 災害時要支援者の医療や福祉の継続、生活再建の支援調整 2 健康相談の実施（窓口・電話・訪問等） 3 こころのケア対策 4 保健・医療・福祉の情報提供 5 健康状況等の把握	1～4については継続 5 健康状況等の把握後のまとめ、データ整理	1 災害時要支援者の医療や福祉の継続、生活再建の支援調整 2 健康相談の実施（窓口・電話・訪問等） 3 こころのケア対策 4 保健・医療・福祉の情報提供 5 健康状況等の把握 6 新たな交流やコミュニティづくりの支援	1 健康状況の把握 2 こころのケア対策 3 新たな地域コミュニティづくりのための支援